

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月17日

団体名 おいでんネットワーク

代表者 三輪 晴美

構成員 20人（※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

すべての子どもが、幸せとなることを目的とする。

また、大人たちにとってもこの会が生き生きと或いは、ゆったりと過ごせる居場所となることを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益*1をうける のは 誰(何)か	受益者数		活 動 内 容	効 果
			会員以外	会員*2		
4/11.25.5/9.23.6/13.27 7/11.25.8/8.22.9/12.26.10/10.24 11/14.28.12/12.26.1/16.30 2/13.27.3/12.26 計24回	おいでん家	参加者 (どなたでも)	平均 45人	平均 17人	おいでん家 子ども食堂	子どもも大人も ほっこり過ごせるできる 場所になっている。 家族での利用が増えた。
5/21.6/18.7/16.8/27.10/1.30. 11/18.12/16.1/14.2/11.3/16 計11回	よりなん	参加者 (どなたでも)	平均 15人	平均 10人	キッチン丸 こども食堂	実施場所の地域の居場所 になりつつある。
10/27.2/3 計2回	おいでん家	参加者 (どなたでも)	平均 20人	平均 6人	お茶会	ご近所の方々との交流の場 となった。
4/10.5/13.6/9.7/14. 9/2.10/27.11/30.3/15	おいでん家	参加者 (どなたでも)	平均 2人	平均 9人	草取りと 掃除	活動環境整備ができるし、 地域の方々との交流もでき た。
7/24.26.28.31.8/2.4.7.9	おいでん家	参加者 (小中学生)	平均 20人	平均 6人	夏休み おいでん	宿題をするだけでなく、地 域の大人とも交流出来 た。

*1公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらせられる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

*2会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人
☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

会員、参加者、支援者の出入りはあるが、少しずつ増加してきているので、団体の活動が地域に認められていると思う。